



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月5日  
東

上場会社名 株式会社J Pホールディングス 上場取引所  
 コード番号 2749 URL <http://www.jp-holdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 萩田 和宏 (TEL) 052-933-5419  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け、個人投資家向け)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,638	13.5	548	△12.3	611	△18.8	388	△13.4
26年3月期第2四半期	7,609	13.1	626	△2.8	752	11.9	449	11.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 412百万円(△8.8%) 26年3月期第2四半期 452百万円(11.5%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第2四半期	4	66	—	—
26年3月期第2四半期	5	38	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,947	27.5	5,214	27.5	—	—
26年3月期	13,626	37.4	5,102	37.4	—	—

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 5,210百万円 26年3月期 5,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
26年3月期	—	0.00	—	3.60	3.60	—
27年3月期	—	0.00	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,000	14.3	1,778	38.0	1,800	18.8	1,082	24.1	12	97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	83,457,000株	26年3月期	83,457,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,706株	26年3月期	1,706株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	83,455,294株	26年3月期2Q	83,455,303株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、平成26年11月6日に機関投資家及び個人投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。開催の予定等につきましては、当社ホームページをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績が堅調に推移するなど明るい兆しも見られましたが、輸入物価の上昇や消費税率引き上げにともない落ち込んだ個人消費の回復に遅れがみられるなど、不安要素が払拭出来ない状況となりました。

このような環境のもと、子育て支援事業における保育所のニーズは依然として高水準であり、当社グループでは、運営する施設を以下の通り新たに開設いたしました。

## (保育所)

アスク古布内保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスク桑園保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスクおぎくぼ保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスクおぎくぼ保育園天沼分園	(平成26年 4 月 1 日)
アスク新宿南町保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスク生田保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスク大和南保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスク宮崎台保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスク八乙女保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスク富沢保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスク南堀江保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスクうちんだい保育園	(平成26年 4 月 1 日)
アスク花小金井保育園	(平成26年 6 月 1 日)
アスク茅ヶ崎さざん保育園	(平成26年 8 月 1 日)

## (学童クラブ)

わくわく四岩ひろば	(平成26年 4 月 1 日)
プレディ日本橋	(平成26年 4 月 1 日)
うえのはら第 1 学童クラブ	(平成26年 4 月 1 日)
うえのはら第 2 学童クラブ	(平成26年 4 月 1 日)

その結果、保育所の数は143園、学童クラブは46施設、児童館は 8 施設となり、子育て支援施設の合計は197ヶ所となりました。

以上より、当第 2 四半期連結累計期間における連結売上高は8,638百万円（前年同期比13.5%増）となり、営業利益は548百万円（同12.3%減）、経常利益は611百万円（同18.8%減）、四半期純利益は388百万円（同13.4%減）となりました。

前年同期に比べて営業利益が減少しているのは、職員採用の進捗に遅れがあり、お預かりする子どもを十分に受け入れることができていないことや、消費税率引き上げ前の前期末に前倒しで購入した消耗品について、当期に売上原価として費用計上したこと（82百万円）等によるものであります。また、前年同期に比べて経常利益及び四半期純利益が減少しているのは、営業利益の減少のほか、前年同期には営業外収益として社員研修活動に対する補助金収入（109百万円）が計上されていたためであります。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第 2 四半期連結会計期間末の総資産は18,947百万円（前期末比5,320百万円増）となりました。

流動資産は7,941百万円（同4,105百万円増）となりましたが、これは、主に有価証券が3,927百万円、現金及び預金が346百万円増加した一方で、たな卸資産が56百万円、未収入金が23百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は11,005百万円（同1,215百万円増）となっております。これは、主に建物及び構築物が924百万円、長期貸付金が380百万円、投資有価証券が308百万円、土地が242百万円増加した一方で、建設仮勘定が906百万円減少したこと等によるものであります。

また、負債合計は13,732百万円（同5,208百万円増）となりました。

流動負債は5,787百万円（同1,413百万円増）となりましたが、これは、主に1年内返済予定の長期借入金が1,219百万円、前受金が977百万円増加した一方で、未払金が598百万円、未払法人税等が146百万円減少したためであります。

固定負債は7,945百万円（同3,795百万円増）となっておりますが、これは、主に長期借入金が3,748百万円増加したことが要因であります。

当第 2 四半期連結会計期間末の純資産合計は5,214百万円（同112百万円増）となっております。これは、主に利益剰余金が88百万円増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては平成26年 5 月 9 日発表の数値から変更はありませんが、今後の業況の変化等により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年 5 月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年 5 月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第 1 四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、計算に用いる割引率を従業員平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率に変更いたしました。これによる損益及び財政状態に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,776,899	2,122,972
受取手形及び売掛金	39,153	43,341
有価証券	31,226	3,959,198
たな卸資産	104,292	47,590
繰延税金資産	179,035	176,672
未収入金	1,131,528	1,107,880
その他	574,704	484,741
貸倒引当金	△876	△1,011
流動資産合計	3,835,965	7,941,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,494,159	6,609,234
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,615,542	△1,805,833
建物及び構築物 (純額)	3,878,617	4,803,400
機械装置及び運搬具	19,810	19,810
減価償却累計額	△4,560	△5,930
機械装置及び運搬具 (純額)	15,250	13,879
工具、器具及び備品	271,673	345,697
減価償却累計額及び減損損失累計額	△174,045	△196,658
工具、器具及び備品 (純額)	97,628	149,039
土地	388,603	630,862
リース資産	24,836	24,836
減価償却累計額及び減損損失累計額	△18,689	△21,688
リース資産 (純額)	6,147	3,148
建設仮勘定	1,239,657	333,303
有形固定資産合計	5,625,903	5,933,633
無形固定資産		
のれん	2,176	-
その他	7,868	7,263
無形固定資産合計	10,045	7,263
投資その他の資産		
投資有価証券	325,229	634,025
長期貸付金	1,790,458	2,171,443
差入保証金	1,345,874	1,425,370
繰延税金資産	181,290	259,773
その他	522,180	587,169
貸倒引当金	△10,739	△13,008
投資その他の資産合計	4,154,294	5,064,775
固定資産合計	9,790,242	11,005,672
資産合計	13,626,208	18,947,060

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	183,672	120,120
1年内返済予定の長期借入金	1,737,489	2,956,974
未払金	893,593	295,454
前受金	289,105	1,266,812
未払法人税等	401,087	254,562
未払消費税等	19,509	40,336
賞与引当金	312,000	334,000
役員賞与引当金	50,000	22,000
その他	487,596	496,898
流動負債合計	4,374,054	5,787,159
固定負債		
長期借入金	3,714,328	7,462,783
繰延税金負債	1,817	1,438
役員退職慰労引当金	54,240	57,620
退職給付に係る負債	244,052	270,535
資産除去債務	134,583	152,921
その他	927	-
固定負債合計	4,149,950	7,945,299
負債合計	8,524,004	13,732,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	845,589	845,589
利益剰余金	3,233,798	3,322,318
自己株式	△258	△258
株主資本合計	5,079,130	5,167,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,755	41,873
退職給付に係る調整累計額	1,103	915
その他の包括利益累計額合計	18,859	42,788
少数株主持分	4,213	4,163
純資産合計	5,102,204	5,214,601
負債純資産合計	13,626,208	18,947,060

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	7,609,615	8,638,861
売上原価	6,327,560	7,382,242
売上総利益	1,282,055	1,256,619
販売費及び一般管理費	655,890	707,671
営業利益	626,164	548,948
営業外収益		
受取利息	10,473	30,568
補助金収入	117,406	31,748
保険解約返戻金	-	10,485
その他	11,151	8,941
営業外収益合計	139,030	81,744
営業外費用		
支払利息	12,721	19,602
その他	1	17
営業外費用合計	12,723	19,620
経常利益	752,472	611,072
特別利益		
固定資産売却益	95	-
特別利益合計	95	-
特別損失		
固定資産除却損	187	-
特別損失合計	187	-
税金等調整前四半期純利益	752,380	611,072
法人税、住民税及び事業税	400,369	311,078
法人税等調整額	△97,006	△88,913
法人税等合計	303,363	222,165
少数株主損益調整前四半期純利益	449,017	388,907
少数株主損失(△)	△51	△50
四半期純利益	449,068	388,958

四半期連結包括利益計算書  
第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	449,017	388,907
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,720	24,117
退職給付に係る調整額	-	△188
その他の包括利益合計	3,720	23,928
四半期包括利益	452,737	412,836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	452,788	412,886
少数株主に係る四半期包括利益	△51	△50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)

該当事項はありません。